

皆さんの お力になります!!

「NPOって何? どうやって始めるの?」「始めてみたけど団体内で問題が……どうしたらいいの?」そんな市民活動に関する疑問・質問は「市民活動相談」へ!活動経験豊富な「さっぽろパブリックサポートネットワーク」のメンバーが相談をお受けします。

相談日 火曜日～金曜日(祝日休)
相談時間 15:00～18:30
相談方法 札幌市市民活動サポートセンターの窓口で直接ご相談できる他、下記の方法でもお受けしています。
 電話 (011) 728-5888
 F A X (011) 728-7280
 ※Eメールでの相談もお受けしています。ご希望の方は、HP「さっぽろまちづくり総合情報ポータル」からどうぞ!!



相談内容に応じ、活動事例からのアドバイスや助成情報、NPOならではの活動のコツなど有益な情報提供を行い、皆さんの活動をサポートします。また、相談をとおして、NPOの意義や社

会的役割、その理解と周知をすすめていきたいと思えます。お気軽にご相談ください。
 相談員:さっぽろパブリックサポートネットワーク(さほネット)

札幌市からのお知らせ

市民活動促進のコーナー

さぼーとほっと基金へのご協力をお願いします!



市民活動サポートセンターでは、寄付付き自動販売機と募金箱を設置しています。平成21年度は、合計427,099円が集まり、さぼーとほっと基金へと寄付していただきました。ご協力ありがとうございました。

さぼーとほっと基金とは

市民や事業者の皆さまからの寄付により、福祉や子育てなど市民の方々による公益的なまちづくり活動を支援する札幌市の基金です。

この記事についてのお問い合わせ
 札幌市市民活動促進担当課
 (電話) (011) 211-2964
 (Eメール) shimin-support@city.sapporo.jp
 (URL) http://www.city.sapporo.jp/shimin/support/kikin/

編集後記



▲カフェボランティアさんへの取材を終えた編集スタッフ/村松さん(真中)、富田さん(右から2番目)、足立さん(右)

「しみさぽカフェ」楽しかったです。市民活動の可能性って無限に広がっているんだと感じました。もっともっと勉強したいです! (村松)

しみさぽカフェではたくさんの方にお話を聞き、刺激を受けました。今後もいろんな活動に触れていきたいです! (富田)

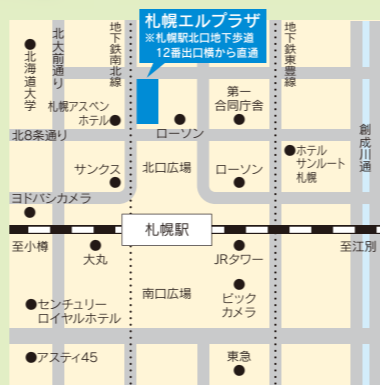
団塊リタイア世代を代表(?)して「みんなのしみサポ」の編集に参加させていただくことになりました。よろしくお願ひします。 (足立)



札幌市市民活動サポートセンター

- 発行日:平成22年10月
- 発行:札幌市市民活動サポートセンター
【指定管理者:財団法人札幌市青少年女性活動協会】
- 所在地:〒060-0808
札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ2階
- 電話:(011) 728-5888
- F A X:(011) 728-7280
- U R L: http://www.shimin.sl-plaza.jp/

札幌 市民活動



しみサポ みつけ!

「みんなのしみサポ」は市内各公共施設のほかに、下記の場所で配布しています!

- Café垂麻人(あまんと)
札幌市北区麻生町6丁目14番6号 高橋ビル2階
- 札幌合同庁舎内郵便局
札幌市北区北8条西2丁目1-1 札幌第1合同庁舎B1
- 楽しいモグラクラブ
札幌市北区北19条西3丁目2番33-100号
- 北海道労働金庫
札幌市中央区北1条西5丁目
- Y's Cafe
札幌市北区北7条西6丁目 北海道クリスチャンセンター1F

募集 「みんなのしみサポ」の配布に協力して下さるお店などを募集中!紙面のほかホームページでもご紹介しています。詳細はサポートセンターへ。

メールマガジン ~好評配信中!~

助成金情報や講座など、市民活動のお役に立つ情報が毎月2回、第2・第4金曜日にお手元に届きます。お申込みはHPから受付中

団体の情報発信中! ~チラシパンフレット、市民活動ビデオ放映~

市民活動団体の会報やパンフレット、イベント・講座のチラシを配架中! 団体PRのビデオも放映できます。(チラシなど配架希望の方は詳細を下記までお問い合わせください。)



みんなの

しみサポ

札幌市市民活動
サポートセンターだより

2010.10

第25号

札幌市市民活動サポートセンターはNPOやボランティア活動などの市民活動を支援する施設です。

「しみさぽカフェ2010」が開催されました!



▲市民活動サポートセンター前の通路はたくさんの来場者と市民活動団体による出店ブース、ステージ発表などでにぎわっていました。

もくじ

- 特集 23
- しみサポインフォメーション 2
- 相談員コラム 3
- 情報センターからのお知らせ 3
- 「皆さんのお力になります」... 4
- 札幌市からのお知らせ 4



▲1階特設ステージでは人形劇に大人も子どもも見入っていました。(実施団体:特定非営利活動法人北海道人形劇協議会)

時間がないと市民活動はできない?

いえいえ、参加者としてイベントなどに足を運び、いろいろな団体を知ることは活動の第一歩です。賛助会員として資金面で活動を支えることもできますよ。あなたに出来る活動を見つけてみませんか?

登録団体数

市民活動団体	1,751団体	消費者活動団体	19団体
男女共同参画団体	32団体	環境活動団体	43団体
(平成22年9月末現在)			

特集 しみさぽカフェ2010・エルプラまつり2010

～市民活動を **くっ** と身近に感じる事ができた一日～

9月11日(土)に“ここから始まる「みんなの輪」”をテーマに札幌エルプラザ公共施設主催「エルプラまつり2010」が開催されました。札幌市民活動サポートセンターでは「しみさぽカフェ2010」と題し、楽しみながら市民活動について興味・関心を高めていただこうと、普段ご利用いただいている市民活動団体のみなさんから出展団体を募り、活動の成果物の提供やステージ発表を行いました。

●開催日時
平成22年9月11日(土)
11:00～16:00
●参加団体数 28団体
●来場者数 延べ2,314人

しみさぽカフェができるまで

募集開始
6月28日(月)

「活動のPRをしませんか？」そんな呼びかけに参加を決めた団体のみならずと一緒にイベント開催に向け準備を進めました。



▲出展団体・ボランティアスタッフの初顔合わせ。少し緊張気味です。



▲出展場所などを話し合いました。いよいよ当日間近です!



▲楽しくおしゃべりしながら当日配布するパンフレットに団体名や場所が掲載された「出展団体ガイド」を折り込む作業も一緒に行いました。

当日

会場ではパンフレットを片手に、お目当てのブースでワークショップに参加したり成果物を買求める皆さんの姿がありました。



▲打ち合せコーナーがいつもと違う雰囲気。出展団体の方のお話も楽しみの一つです。



▲エルプラザ屋外の出展ブースでは道行く人が足を止めていました。(出展団体:特定非営利活動法人ナルク 札幌中央かがやき)



▲気軽に体験できるワークショップも今年の魅力の一つでした。(出展団体:日本茶インストラクター協会北海道支部)



▲ミニ講座や発表など活動のPRを行いました。ふと、足を止めて見る人が多かったです。

まちづくりフェスタ2010 主催:札幌市

同時開催

エルプラまつり2010当日には、札幌市主催のイベント「まちづくりフェスタ2010」も同時開催されました。多くの人にまちづくり活動を知ってもらうことを目的としたイベントです。今回はミニステージでのまちづくり活動団体(12団体)による活動紹介とステージ横でのブース出展(4団体)を行いました。

体験しました! 市民活動! ステージでの活動紹介はどの団体の方も、生き生きと楽しんでいました。複数の団体が一堂に集まり、それぞれの活動内容を教えてくれるイベントにこれまで参加したことはなかったので、お得意のある企画でした。団体数も多く、団体名だけでは実際の活動についてよくわからないことが多かったのですが、活動している人に直接お話を聞けて活動のイメージがわいたり、新しい発見ができました。

編集スタッフ 富田さん



▲「よく聞いてくれました!!」司会者からの質問に活動について熱く答えていました!

エルプラまつり2010



▲一緒に歩くことでその役割を実感できました。



▲「森のいのち」の著者、小寺卓矢さんにお話をいただきました。



▲古新聞を使って世界で一つだけのオリジナルバッグづくりを行いました。



▲男女共同参画の啓発パネルと子どもも楽しめるサロンを開きました。



▲サークル団体などがステージやフリースペースで活動の発表を行いました。

編集スタッフ取材

「聞かせてください!」

しみさぽカフェのインフォメーションを担当していただいたボランティアスタッフのお二人に当日を振り返りイベントについてお話を伺いました。取材:9月29日(水)10:30~



▲ボランティアスタッフに参加した野村さん(中央)と棟方さん(中央奥)

野村さん:年に1度、1日限定で市民活動団体の取り組みをPRするイベントが実施されると知り、効果的な活動PRの方法の「気づき」になるかと思ひ、ボランティアスタッフとして参加してみました。事前準備や当日の進行に携わるといった経験をさせていただき、ありがとうございました。出展団体や多くの入場者、そして関係スタッフの皆さまの熱きエネルギーが会場を盛りあげ、まさに、ともに作り上げるイベントでした。感動しました。カフェが5年間で少しずつ大きくなってきたと知り、驚きました。もっと市外からも来場してほしいですね。

棟方さん:自身もNPO活動をしています。参加している市民活動団体の皆さんは自分の活動にプライドをもってやっているのがよくわかりました。また、多くの団体が集まるので新しい知り合いもできました。出展された団体の方々は市民に誇れるものを持っていると感じたので、これからも積極的に自分たちの意見をだして、お祭りを盛り上げてほしいです。

今回はさらに多くの方がスタッフとしてご参加いただけるよう、お二人が活動されて感じた意見をぜひ参考にさせていただきたいと思っています。野村さん、棟方さん長時間の取材ありがとうございました。

相談員のつがやま 第4回

COLUMN 「イベントで活動を上手にアピールしてみよう」



▲「鉄西まちづくり学生推進委員会」が企画・担当した「おばけやしき」には順番待ちの列が!

エルプラまつりに家族と来てみました。盛りだくさんの内容で、全部を回りきれませんでした。クイズラリーに答えて綿あめをもらったり、キッズコーナー(くまさんサロン)で遊んだり4歳と1歳の子どものも楽しんでました(おばけやしきは怖かったようで、頑なに拒否していましたが...)。私自身、はじめてこのイベントに来てみたのですが、かなりの賑わいで、来年は自分の団体もブース出展してみたいと思いました。

市民活動団体にとって自分たちの活動を多くの人に知ってもらうことは、基本の「き」。そのために、チラシやリーフレットをつくって配ったり、自分たちで企画を打ったりするわけですが、イベント参加は活動に馴染みのない多くの人たちに自分たちの活動をアピールするよい機会です。とはいえ、ただ漠然とブースを構えても、結局なんのアピールにもつながらなかったということにもなりかねません。来場する人たちは、気軽に楽しみたいと思って来ている人が多いと思うので、それらに応える工夫が一方で必要ですが、だからといって楽しみや集客だけにとらわれて本来伝えたいことから離れてしまっても意味がありません。さりげなく自分たちの活動の意義や魅力を表現できるような出展ができるとうれしいですね。皆さんも是非、上手にこうしたイベントの機会を活用してみてください。

相談員のほうは今年の4月から関わらせてもらっています。市民活動に関わっている年月は長いのですが、いざ相談に応えようと思うと、なかなかむずかしいものですね。何でむずかしいかというと、「市民活動」というものに王道はないと私自身が思っているからです。自分の経験を話すことはできますが、それがどの団体にとっても当てはまるとは限らないので、「うーん」というなってしまいうことも多いです。そんな頼りない感じですが、一緒にうなってほしい方は、お気軽に相談コーナーに声をかけてみてください。

相談員:小泉雅弘(金曜日の市民活動相談を担当)

しみサポ インフォメーション 札幌市民活動サポートセンターの 主催イベントについてお伝えします。

が始まります

ポイント支援講座プログラム 「協働企画コース」

「市民のみなさんに、もっと市民活動について知ってほしい!」市民活動サポートセンターの思いに賛同した市民活動団体と協働で多彩で魅力あふれる講座やワークショップなどを開催します。それぞれの団体が取り組んでいる活動を知るチャンスです。きっと「市民活動って身近なことなんだな!」気軽に参加していいんだな!と感じることができるはずですよ。お気軽にご参加ください。

実施期間:平成22年12月~平成23年2月末
※実施団体により日程・実施内容が異なります。詳細についてはホームページ等をご確認ください。

〈応募団体が開催するまでの流れ〉

- 企画の募集 (10月31日締切)
- 選考・決定 (11月上旬)
- 実施団体の説明・交流会及び研修会 (11月17日(水))
- 広報・実施準備
- 事業の実施 (平成22年12月~平成23年2月まで)

が継続中です

ポイント支援講座プログラム プロが教える! イベントチラシ作成の極意

第1回「人があつまるところとはどんなチラシ?」講師に編集プロダクション有限会社慶文社の佐藤暢保さんをお招きしてチラシ作成のコツを学ぶ講座です。10月5日(火)の第1回は情報シートを使用してチラシに載せるための情報を整理する作業を行いました。講師との会話の中で情報を整理する「極意」をつかんだ方もいたようです。講座は全5回で最終回までに手書きでチラシを完成させます。

今回の極意(一部)
イベントの内容を簡潔に「ひとこと」で伝えるタイトルをつける!

サテライト事業

活動団体の情報を地域の公共施設や学校などに提供し、企画や人をコーディネートします!

情報センターからのお知らせ*

活動をどうやって伝えるか、イベントを活用したい方へオススメする2冊をご紹介します。

ひと×まちからの創造

大成 哲雄、齋藤 ゆか、神谷 明宏/編
悠雲舎 2010年3月
【分類:OD0 オ】

イベントを通して、何かを発信していく…。そのために必要なものは?事例や方法などがわかりやすく掲載されています。

イベントプランニングハンドブック

—イベント計画実務の実際—

平野 暁臣/著 日本実務出版 2002年6月
【分類:OA0 七】

計画の立て方から組織体制、安全管理までを網羅したイベントづくりの参考書。会場の選び方は?バリアフリー対策は?保険は?あなたの「?」を解決する手助けになるかもしれません。

札幌エルプラザ情報センター

市民活動全般についてのほか、男女共同参画・消費者・環境の分野に関する図書、行政資料、視聴覚資料等を閲覧・借りることができます(一部資料は閲覧のみ)。

■開館時間 9:00~20:00(貸出は19:45まで)
■問合せ 情報センター(札幌エルプラザ内) (011)728-7223